

紫陽花の美しい頃となりました。6 月 21 日は曇りでしたが、日食が見られました。いつもサーバスの活動にご協力いただきありがとうございます。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。あちらこちらで大雨が降っていますが、御無事でいらっしゃいますか。お元気にしていच्छる事を祈っています。



コロナとの生活も長くなってきました。3密を避ける、手洗い、うがい、マスクの習慣もすっかり身に付きました。私は外出自粛になってから、庭仕事をよくするようになりました。草を抜きながら、小さな蟻が大きな虫を捕えて一生懸命運んでいるのを見ると、「みんな一生懸命生きているんだなあ、私も頑張らなくちゃ」と励まされます。一方、社会では、キャッシュレス決済、テレワーク、オンライン会議、オンライン診療、オンライン予約等々、生活の仕方もとても変わってきました。これらは今の一時的な事ではなく、これからの社会生活のあり方にも引き継がれていくでしょう。IT の必要性はますます高まってきて、「パソコンは苦手」なんて言っていられない感じです。私もサーバス会員の友達に助けられて、オンライン会議“Zoom”を試みました。

コロナが世界に流行りだした頃、どの国もコロナの広がりを抑えるという共通の目的に向かって必死に努力をしていました。今はコロナの感染を防ぐ事が中心だった時が終わり、コロナに気を付けながら経済活動をしていくという時になりました。共通の目的に向かって努力していた国々でしたが、コロナ前のように各国間に不協和音が見られるようになりました。こんなに大きなコロナという試練を経ているのに、世界は簡単には平和に向かって進みません。私たちはサーバスの草の根の精神を大切に世界平和に向かって歩みたいものです。



今回の会報は、次の内容でお届けします。

1. Servas virtual travel
支部長さん、如何ですか・・・・・・・・・・・・・・・・・会長 H.T
新型コロナ・ウィルスに負けないで・・・・・・・・・・・・・・・・・横浜市 T.S
2. コロナに関連して・・・・・・・・・・・・・・・・・会長 H.T
「コロナ・ウィルスから人類への手紙」 ヴィヴィアン・リーチ
Bergamo “Rinascero”
3. 国際サーバス会報の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・国際部 N.M
4. あとがきにかえて・・・・・・・・・・・・・・・・・会長 H.T

1. Servas virtual travel

4 月に発行され、役員メールで皆さんに配信した国際サーバスニュース（本会報に訳文を掲載しています）に、コロナのためにサーバス旅行やミーテング等は出来なくなったけれど、Skype、Facetime、Zoom、WhatsApp、電子メール、チャット等を通じてメンバーが互いにつながり合う Servas virtual travel が推奨されています。

日本サーバスも会長がメールで各支部長さんを訪問しました。又、サーバスの友達と Zoom で繋がっていただける T.S さんの取り組みを報告します。

支部長さん、如何ですか

会長 H.T

北海道支部

支部活動はコロナのため、休止状態です。

東北支部

6 月 28 日の支部総会は、会場がまだ受付される見込みがたたず、中止しました。

支部長の日々

① 東北支部メンバーに審査員の仕事の時に電話して会っています。最近では秋田の K さんや旧メンバーの福島の H さん。電話して会ってくれるのはやはりつながりを感じます。



② 6 月は審査の出張で家にいる日が 10 日間です。久しぶりに帰り、朝食を家内と取りながら、庭を眺めていました。この庭（写真）は、近畿支部の H ご夫妻、東日本大震災時には Y 氏の 4 家族が滞在していて眺めたところです。

③ ジャガイモ、サツマイモが、家に帰ると呼んでいるような気がします。いつも出張前に、土をかけています。庭の木の剪定も同じで、伸びると手をかけてやりたくなります。我が家にいた K 君は、今年は大学生になる年です。京都でのサーバスの会議にご一緒したのがつい先日のようです。

*本部会報に掲載している『『コロナ・ウィルスから人類への手紙』ヴィヴィアン・リーチ』をご紹介します。

関東支部

支部活動はコロナのため、休止状態です。

① 3 月 19 日から予定していました台湾・台北市でのサーバス交流会はコロナ・ウィルス感染防止を考慮して延期としました。

② 3 月 14 日開催予定だった支部会はコロナ・ウィルス感染防止のため延期していましたが、7 月 4 日に開催を予定しています。

③ サーバスのロゴ入り Tシャツ

3 月に予定していましたサーバス台北支部との交流会のお土産として、T さんのアイデアで “お手製のサーバスのロゴ入り Tシャツ” を持って行くことになりました。台北市で参加者全員がこの Tシャツを着て交流会を楽しむことが出来れば素晴らしいんじゃないかなと思っています。コロナ禍の事態が収まり次第、交流会を開催したいと思っています。

*本部会報に掲載している Bergamo “Rinascero” の歌詞の英訳を頂きました。



東海北陸支部

支部活動はコロナのため、休止状態です。

支部長のステイホームより

- ① ステイホームで畑の野菜の世話、庭の花の世話がいつもよりよくできました。趣味の洋裁もたくさんできました。ある意味では穏やかな毎日でした。田舎暮らしでよかったとつくづく思いました。
- ② facebook のサーバスイタリアの R.B さんから from my window というグループへのお誘いがあり、いま世界の町の家の窓から見た風景が毎日続々送られてきます。なかなか楽しい写真が多いです。



Franschhoek
South Africa



Clermont-Ferrand
France



Fritzlar Germany



Naples Italy



Bergamo Italy

近畿支部

このような状況では、活動をするということもありませんでした。休止状態です。

- ① 日本サーバスに寄付をくださった T さんより京都観光の希望があったので、4 月 4 日 T さんと楽しむ京都と言う支部例会を計画、又、6 月 13 日 14 日滋賀県大津市で東海北陸支部と支部交流会を計画しましたが、いずれもコロナのため中止となりました。
- ② A さんがお亡くなりになったことを会員にメールで知らせました。会員の有志が葬儀に参列、供花、弔電をしてくださいました。
- ③ 近畿支部会員名簿を出すので、支部会員と連絡を取り合って準備しています。

支部長のステイホームより

ステイホームで学校が休校になりました。知り合いの埼玉県在住のバングラディッシュの 2 年生の子の学習支援をインターネットでしていました。学校から出される毎日の課題を一つ一つ確認しながらの作業でした。非常に疲れました。学校が始まり、3 年生に進級、毎日楽しく登校しています。
*このバングラディッシュの子供の事については近畿支部会報 2019 年 2 月号に「R 家との出会い」という題名で報告されています。

中国四国支部

コロナでいつものような活動は出来ないが、次のような活動をしました。

どの団体もやっていることですが、インターネットを活用しています。5 月 31 日に、オンライン支部会を開いて、久しぶりに支部会員同士顔を合わせて近況報告をして、議題を話し合いました。支部長を筆頭として、IT の不得手な会員がほとんどですので、皆さんがトライしてくださったことが何より嬉しかったです。ゆっくりですが、支部会報も出す予定です。

九州支部

支部活動はコロナのため、休止状態ですが、支部会員に以下の 2 件を連絡しました。

- ① 4 月 18 日に予定していました支部総会が新型コロナ・ウィルスのため延期になりましたので、

話し合いの結果 11 月 14 日（土）～15 日（日）に秋例会も含めて宮崎県で行うことになりました。

- ② イタリアの医療従事者を応援しようというメールを受け取りましたので、支部の皆さんに転送しました。ミラノ近郊のベルガモという世界遺産の街で現地の作曲家が Rinassero(復活 私は甦る)という曲を作りました。Youtube でその曲を再生するたびに、ベルガモの医療崩壊を救うための寄付金になります。(感動しました。拡散します。との返事がありました。)

※4 月に新会員さん(福岡県)を迎えました。

※6 月は支部会報を発行する月でしたが、サーバス旅行体験談やホスト体験談はありませんので発行を見送っています。

支部長のステイホームより

以前我が家でステイしたオランダのサーバス会員と 5 月にメールのやり取りをしました。こちらでは 5 月の藤の花やチューリップの花の見ごろの頃に、大勢の人が押し寄せるのを避けるために花を刈り取ってしまったというニュースを伝えましたら、オランダでも全く同じことがあったそうです。大きなチューリップ公園できれいなお花畑になる前に、すべての花が刈り取られ無残にも坊主になってしまった。と書かれていました。コロナはこんなところにも影響を与えているのですね。花には罪はないのに他にいい方法はなかったのかと悲しい気持ちになりました。

新型コロナ・ウイルスに負けないで

横浜市 T.S

このところの COVID-19 の影響で自宅待機をせざるをえない境遇にいます。そこで、パソコンの整理や不要なファイルの消去などで PC に向かう時間を費やしていると、サーバスの友から下記のような E-mail が届きました。

It is different world with the covid virus. I've been staying at home with M and talking to my family and a few friends on the phone and sometimes Zoom. Do you have Zoom or something like it, where you can talk to a few people at a time on your computer? My woman's group also meets on Zoom. We do deep emotional work in the group, called an E Circle ("E" for empowerment). What is expressed is totally confidential, and the women feel safe and free to talk about anything. We don't try to change them or tell them what to do, but if asked, we give opinions. We love and support them. That is what is most important.



その時まで、Zoom app. の存在すら知りませんでした。S とは 2003 年に初めて京都に一人でやってきて、それ以来のサーバス、フレンドでした。私もアメリカのフィラデルフィアの彼女の家を訪問したことがありました。その当時、聞いたところに依ると、ハワイ大学に息子が在籍しているので、逢いに行く途中日本に立ち寄ったこと、日本美術に深い関心があることなどを話してくれました。今は便利なツールのメールのお陰で、その時々家族の話やガーデニングや、初めて生まれた孫の話題など、お互いの交流を温めるには、私にとって打って付けのメール友達でした。季節が来れば、Greeting card Christmas card のやり取りや、旅行に出れば各地の絵葉書を送ってくれたりしていました。

そこへ、今話題の Zoom app. が持ち上がったのでした。私に出来るかしら???? という疑問を持ちながら、生の会話が出来る嬉しさから、ワクワクしながら一先ず、取り掛かってみましょう。と意

を決め、ダウンロードから、パーソナル ID、パスワードの取得、スケジュール作成等々、幾つかの手順を踏まえて行きました。S はいつも私達が日本で LINE や Skype で友達と連絡を取りあっている様な事はしていなくて、Outlook で名文を書いて届けてくれる心優しい中年のアメリカ人女性でした。ご自慢のガーデニングの手入れや飼っている二匹の猫の世話やご近所の付き合いなどで、それなりに忙しくしている様で、日本とアメリカの時差なども踏まえて Zoom meeting の招待状を出しています。私も狭いながらもベランダで育てているバラやアイリス、マグノリアの鉢植えの動画を PC に収め Zoom app で見てもらうように準備に頑張っています。

こんな時だからこそ、サーバスの友達を持っていて、つくづく良かったと思っています。私に Zoom app のアプリを提示してくれた、S に感謝しています。

2. コロナに関連して

会長 H.T

コロナに関する物が送られてきたので紹介します。1 つは東北支部長からの『『コロナ・ウィルスから人類への手紙』 ヴィヴィアン・リーチ』です。ある会員から「今度のことは、『もう少しきちんと生きていきなさい』というメッセージをもらったかな?と思っています。」と書いたメールを受け取りました。「コロナ・ウィルスから人類への手紙」を読みながら、その思いを一層強くしました。

もう一つはいろんな人の紹介で多くの人に配信されているイタリアからの YouTube、Bergamo の“Rinascero”です。私も聞くたびにとても感動し、♪Rinascero' Rinascera! ♪と何度も口ずさみました。そして、真剣に、来年コロナが収束し予定通り国内会議が出来れば、合唱のベテラン、東海北陸支部の M.A さんに指導してもらって出席者全員で歌いたいと思いました。関東支部長の知り合いのイタリアのサーバス会員による歌詞の英訳と、聞かれた会員や会員の知人からの感想を添えてお届けします。

『コロナ・ウィルスから人類への手紙』 ヴィヴィアン・リーチ

地球は囁きました、でもあなたは耳を貸さなかった

地球は話しました、でもあなたは聞かなかった

地球は叫びました、でもあなたは耳を塞いだ

そして、私は生まれました・・・ 私はあなたを罰するために生まれたのではありません・・・ 私はあなたの目を覚ますために 生まれたのです・・・

地球は助けを求めて叫びました・・・大洪水、でもあなたは聞かなかった

燃え盛る火事、でもあなたは聞かなかった 猛烈なハリケーン、でもあなたは聞かなかった 恐ろしい竜巻、でもあなたは聞かなかった

汚染した水により海の生き物が死んで行く 警鐘を鳴らして冰山は溶けて行く、厳しい干ばつ、そんな時、あなたは地球の声を聞こうとはしなかった

地球がどれほど悲観的な危機にさらされていても あなたは聞こうとしなかった

終わりのない戦争 終わりのない食欲さ あなたはただ、自分の生活を続けていた

どれだけの憎しみがそこにあると 毎日何人が殺されようと 地球があなたに話そうとしていることを心配するより 最新の iPhone を持つことの方が大切だった

でも今、私はここにいます そして、私は世界のその軌道を止めました





ついにあなたに耳を傾けさせました 私はあなたに避難を余儀なくさせました
私はあなたに物質的な考えをやめさせました・・ 今、あなたは地球のようになっています

あなたは自分が生き残ることだけを考えています

どう感じますか？ 地球を燃やして・・ 私はあなたに熱を与えました

汚染された地球の空気・・ 私はあなたに呼吸への課題を与えました

地球が毎日弱って行くように 私はあなたに弱さを与えました

私はあなたから快適さを取り除きました

あなたの外出 あなたが以前は忘れていた地球とその痛み そして私は世界を止めました

そして今・・・中国の空気はきれいになり・・工場は汚染を地球の空気に吐き出さなくなり 空は澄み切った青色に ベニスの水は透明になりイルカを見ることができます。 なぜなら水を汚していた ゴンドラを使ってないから

あなたには 自分の人生で大切なものは何かを考える時間が出来ました

もう一度言います、私はあなたを罰しているのではありません・・私はあなたを 目覚めさせるためにここにいるのです

これが全て終わったら私は去ります・・どうか、これらの瞬間を覚えておいてください

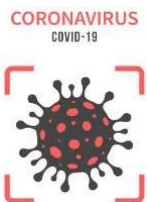
地球の声を聞いてください あなたの魂の声を聞いてください

地球を汚さないでください 争うことをやめてください

物質的な事に気を取られないでください そして、あなたの隣人を愛し始めてください

地球とその生き物たちを大切に始めてください 何故なら、この次、私はもっと強力になって帰って来るかもしれないから・・・

コロナ・ウィルスより



Bergamo “Rinascero”

イタリアから送られて来たもの

ミラノ近郊で大変な数の死傷者が出た Bergamo、世界遺産がある事でも有名な街ですが、その Bergamo の作曲家が医療従事者への支援と感謝の気持ちを込めて Rinascero（復活＝私は蘇る）という曲を作り、著作権を Bergamo 市民病院に寄付しました。YouTube 等を通じた再生のたびに、広告、著作権など、すべての収入が Bergamo の医療崩壊を救うための寄付金となります。一人でも多く、一回でも多く YouTube で再生していただくことが、現地支援になります。イタリアの医療支援になりますので、もし宜しければ、他の方にもお伝え頂けたらと思います。



YouTube <https://youtu.be/D5DhJS5hGWc>

歌詞の英語訳

I'll be reborn you'll be reborn When everything is over
We will come back to see the stars again I'll be reborn you'll be reborn
The storm that overwhelms us It bends us but it will not break us
We were born to fight fate But every time we have always won

These days will change our days But this time we will learn a little more
 I'll be reborn you'll be reborn I'll be reborn you'll be reborn
 Embraced by big skies We will come back to trust God
 But in the silence you breathe a new air But this city of mine scares me
 we were born to fight fate But every time we have always won
 I'll be reborn you'll be reborn I'll be reborn, you'll be reborn
 I'll be reborn, you'll be reborn I'll be reborn, you'll be reborn
 I'll be reborn, you'll be reborn...



聴かれた人からの感想



Youtube の URL を ご紹介くださり、ありがとうございました。ベルガモの美しい自然や街並み、笑顔の素敵な人々。そして、すてきな歌声にひかれて、ひと時、コロナ禍がこの美しい都市をも襲っているという現実が結びつけ難かったほどです。医療従事者のみなさま、日常生活に不可欠な職務に就いてくださっている方々への尊敬や感謝の気持ち、この URL を開くことで支援となって伝えられるこの機会に、私も参加できるのを ありがたく思います。♪Rinascero' Rinascera! ♪・・・ やさしいメロディとテンポが、まるでずっと前から知っていた歌みたいに、す〜っと唱和に誘われる不思議な力のある歌。多くの人々に歌い広げられていくと良いなと思います。

皆様、いかがお過ごしですか。コロナ警戒さなかですが、少し疲れが見えてきた感があります。そんな中、最前線で活躍されている方々、特に医療従事者への応援歌をご紹介して頂き感謝しています。心安らぐ歌声です。(自分自身への安らぎになり、かつ支援できます。すごい!) 長男家族がイタリア(ローマ)にいますので、どのような支援ができるのか思いあぐねていました。ご紹介を有難う御座いました。



YouTube のご紹介ありがとうございます。世界中が危急の事態の中—地球人としての助け合い、自分はどう動けばいいのかと思っていました。美しい景色と耳に心地よい、しかも力強い歌声に、私も励まされています。早速の同窓会のウェブサイト URL を掲載しました。

人種や国境、主義主張を超えて人類共通の敵との戦いに、力強い応援歌を、一人でも多く聞いて欲しいですね。家族をはじめ、趣味の仲間にも早速に転送させて頂きました。心を一つにして、ひと時も早い終息に、願いをかけたと思います。ご紹介頂き有難う御座いました。



YouTube “RINASCERO” の送信ありがとうございます。毎日何度も何度も聴かせていただいています。胸に厚く響きます。心に厚く響きます。想うこと、考えることばかりです。コロナが終息してもう元には戻れない、戻らない、生活も変わる、意識も変わる、考え方も変わっていくだろうと思います。こんなに短い数ヶ月!の間にこんなに世界が変わりいろいろのことが変わっていくのだと思った事はありません!これから更に高齢者になっていく中で、私自身もどの様に対処していけるのか、対処していこうかと考えるばかりです。でも前を向いて行こうと思っています。

YouTube を聴くたびに熱い思いが胸にこみ上げて涙が出そうになります。私は世話しなければならない子供もいなくて年金生活で収入は保証されているし、行動の自由が制約されている位で、非常に恵まれたコロナ禍の中での生活です。コロナと献身的に戦いその中でご自身もコロナに感染して亡くなられた多くの医療従事者の方々、資金繰りがうまくいかず苦悩したり死んでしまわれた経営者の方々、両親が失業し朝ごはんも食べられず昼食はカップラーメン1つと飛び込んでくる子供たちを必死に支えていられる子供食堂の方々。私も歌にあるように、コロナが終息したら元通りの生活が出来るというのではなく、その人たちのことを胸に私も RINASCERA、生まれ変わらねばならないと思っています。



ベルガモの YouTube をありがとうございました。私もすでに他の人から送ってもらっていて、こちらでも多くの人にまわっています。私も聞く度に胸にジーンと響きます。本当にいろいろ大変なことがあります、医療関係者の方々のご苦労は人一倍大変です。日本でもコロナの治療に当たられるお医者さんは、感染のリスクを覚悟して遺書も書いていられ、また、もし自分が感染していて家族にうつしたら大変と、ホテル住まいをされている方も居られるとの事です。私も孫に会いに行けないとかいろいろありますが、みんなが協力しあって早くコロナが終息することを願っています。

美しい旋律と風景そして美しい人々の映像がいつまでも心に残り、早くいつもの日常が来ることを祈らずにはおれません。

関東支部の K.M.さんから頂いたイタリアからのビデオ song 素晴らしいです。わたしはイタリア語が分からないので早速、イタリアのサルデニア島に住むサーバスの友人にメールして英語への翻訳をお願いしました。翻訳された歌詞を見ながら曲を聴くと本当にジーンきます。YouTube にチャンネル登録することで少しでもベルガモの医療支援になればと思います。

3. 国際サーバス会報の紹介

国際部 N.M

SERVAS INTERNATIONAL NEWS BULLETIN Vol. 16 No. 1 • 2020



FROM SERVAS INTERNATIONAL EXECUTIVE COMMITTEE

国際本部から今年度第1号のニュースが発行されました。今回もたくさんの記事が掲載されていますが、それらの中から幾つかをピックアップしてご紹介します。

- 1) 皆さまご存じの SOL ですが、3月24日現在で16,000名もの会員がプロフィールを掲載しています。4年前にフランスが最初に登録をして以来、昨年はイタリアの登録によって大幅に増加し、数カ月前にはアメリカおよびドイツも参加したためにこの数字になったわけです。因みに登録者数の多い5カ国はフランス、アメリカ、イタリア、イギリスおよびスペインです。
- 2) 国際本部会長からのメッセージ「互いに離れて暮らしていても心で繋がっている」には、新型コロナの猛威のため相互訪問と受け入れを趣旨とするサーバスは大変な試練を受けることになるが必

ず乗り越えられると信じる、と書いてあります。たとえ訪問・交流ができなくてもウェブサイトやオンラインでの交流ができる、現にカナダの D.P さんは「サーバス・バーチャルトラベル」プロジェクトを立ち上げたと紹介してあります。

- 3) 残念な事ですが新型コロナの犠牲者が出ました。サーバスイタリアの「希望の灯」として慕われていた A・M・C さんが、数年前から入所していた老人ホームで 3 月亡くされました。院内感染のためでした。彼女は多くのトラベラーを受け入れるとともに世界各地のサーバス会員を訪問し多くの体験記を寄稿し、サーバスイタリアの旗をデザインしてくれた人です。
- 4) ドイツの D・L さんはパレスチナ訪問の旅に参加しベツレヘムに 2 泊し、難民キャンプ、トラウマ（心的外傷）患者診療所、アートセラピーセンター、フェアトレードプロジェクトなどを見学し、短期間ながら貴重な体験をした、と報告しています。そして多くのパレスチナ人がユダヤ人との和平工作に不信感を抱いているという事を知りこの問題の深刻さを実感したとも述べています。
- 5) 2 月 2 日（日）ベルギーとルクセンブルグ両国は共同で「新年を祝う会」を開きみんなでランチを楽しみましたが、それにはサーバスイランを立ち上げた B.A さんも参加されました。彼女は現在ベルギーのブラッセルに住んでいますが、A さんによればイランには現在 100 名ほどの会員がいて活動しているそうです。

他の話題としては新型コロナ・ウィルスに対する心構え、国際本部の新役員紹介、ロシアで開催予定の芸術作品展示会に作品を募集中などが掲載されています。

4. あとがきにかえて

会長 H.T

*今回も多くの方にご協力いただいて本部会報を出すことが出来ました。皆様、本当にありがとうございます。N.M さんにはいつも SI news を訳して頂いて感謝です。

*東海北陸支部長より「コロナの時期直前に LOI を申請をした会員は旅行に行けないかキャンセルをしています。LOI の期限を延長してあげる事は出来ないでしょうか」というお尋ねがありました。これは日本だけの事ではなく、どの国にも当てはまる事だと思いますので、国際サーバスに問い合わせました。返事はまだ来ていません。他支部においても同じ事があるかと思います。返事が来たら皆様にお知らせしますのでお待ち下さい。

*都道府県をまたぐ移動の自粛も解除されて、人の往来が盛んになって来ました。又、今はまだ制限された中での外国との往来ですが、だんだん増えてくるかと思います。第 2 波、第 3 波の感染拡大を予防しながら経済活動を保証するため、私たちはコロナの情報に注意しながら、新しい生活様式で生活していかなくてはなりません。「コロナに感染しないように」が中心だった今までの生活以上に難しい気がします。今年の夏は暑いと言われています。外出自粛で日光に当たらなかった私たちの体はとても熱中症にかかりやすくなっているとの事です。クーラーと通気の確保、マスクと熱中症の予防、相反する事を両立させ、気を付けて With コロナの生活をしていきましょう。

以上